

「室蘭市水道ビジョン（素案）」への パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

（1）募集期間

平成31年1月4日（金）～ 平成31年2月4日（月）

（2）公表場所

①市ホームページ及び広報紙への掲載

②市内公共施設への設置（10箇所）

- ・室蘭市役所本庁舎（1階証明交付コーナー）
- ・むろらん広域センタービル（1階戸籍住民課）
- ・蘭東支所（「えきがるセンター」東室蘭駅自由通路東口）
- ・保健センター（3階）・水道部庁舎
- ・生涯学習センター「きらん」・室蘭市体育館
- ・市民会館・母恋会館・本輪西会館

（3）提出方法

公表場所に設置している意見箱への投函及び水道施設課への持参・郵送・ファクス・電子メールによる提出のほか、市ホームページからの電子申請

2. 提出意見数

5件（3人）

3. 意見等の概要と室蘭市の考え方

次ページのとおり

「分類」欄の番号の説明

- ①：今回の計画及び取り組みの方向性として、意見等の趣旨を反映させていただいたもの
- ②：意見等の趣旨が計画及び取り組みの方向性として、既に予定されていたもの
- ③：今後、施策事業を検討・実施する際に参考にさせていただくもの
- ④：意見等の趣旨を計画及び取り組みに反映できなかったもの、またはその他の意見等

提出者	No.	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
A	1	長期的に費用が見込まれ値上がりするのはやむを得ないと考えます。超長期的な資金計画により、かつそれが市民に明示される限りで水道事業の方針に賛成したい。このようなことは私企業には望み難いと思うので、室蘭市、または周辺市との連合体に委ねたい。	③	・ 資金計画につきましては、今後予想される老朽化・耐震化対策を行った場合、現在の料金収入で事業を継続した場合、早期に資金が尽きてしまう予測となっております。 - 詳細につきましては今後市ホームページに掲載予定の「室蘭市水道ビジョン（2019（平成31）年3月策定）」37・38ページに掲載いたしますので、ご一読いただければ幸いです。 ・ 本市としましては、現時点では水道事業の運営を民間に委ねることは考えてはならず、市が責任をもって運営をしていきたいと考えております。
B	2	右肩上がり時代につくったインフラは、老朽化まで考えることなく運営してきたことでしょう。水道管の老朽化は、建物と同じくわかっていたことです。どうしてここまで何の対策もしてこなかったのかとは思いますが、民営化だけは絶対に避けたいと思います。そういったまちななれば、水を使う民間企業はいなくなり、住民も減るでしょう。水道事業だけで採算を考えることは重要ですが、インフラ更新は市の別の予算で考えるべきだと思います。では市の予算、収入は？というところを工場頼りで何もやってこなかったことも問題ですが、いま室蘭にある資源でどんな収入を得るかということを真剣に考えるときだと思います。	③ ④	・ 水道管の老朽化については、今までも毎年一定の資金を投入し管の更新に取り組んできました。本市の水道施設は昭和40年代に多く整備しており、そのため老朽化が進行し、管の更新が追いつかない現状があることをご理解いただければと思います。 ・ 本市としましては、現時点では水道事業の運営を民間に委ねることは考えてはならず、市が責任をもって運営をしていきたいと考えております。 ・ 水道事業の経営は地方公営企業法に基づき、使用者皆様からの水道料金収入で水道施設の維持管理や更新費用を賄う独立採算制を採用しているため、税金の投入は国で定められた内容や市の政策など、限られた内容にしか投入できないようになっております。

提出者	No.	意見等の概要	分類	室蘭市の考え
B	3	水道インフラの老朽化に関する情報をもっと詳細に公開すべきだと思います。新築したはいけど、老朽化した水道管を基礎に使っていたので更新です、とされるのであれば、そもそも家を建てたくありません。老朽化に関する情報を地域住民に戸別レベルで伝えていただく必要があるでしょう。それは健康管理にもつながる責任だと思います。	②	水道事業の経営や施設の状況、課題等水道事業に係る情報を、ホームページや広報紙を通じて適切な説明でわかりやすく提供したいと考えております。
C	4	室蘭市の水道水は全国的に見ても安全で美味しい水と感じます。以前、室蘭でも水道水をペットボトルに詰めて販売/配布したことがあると思いますが、室蘭の水をリニューアルされる道の駅「みたら室蘭」や東室蘭駅、東町ターミナル等で販売し、収益源としてはいかがでしょうか。都会からの旅行者、海外からの旅行者にとっては、水を買うのが当たり前ですので、一定数の需要はあると思います。	④	ペットボトル水の販売につきましては、製造コストや人件費を考慮しますと採算をとることが難しいことから、収益源として採用はできませんが、安全で美味しい水道水をPRする活動を継続的に行い、利用促進に努めたいと考えております。
C	5	国等で検討されていると報道されてますが、水は市民の健康と安全を守るために必要な最も基本的かつ重要なインフラです。それを営利団体に委ねて金儲けの道具にするのは如何なものかと思います。必要な費用は負担しますから、安易な民営化はせず、市民の健康と安全は市が責任を持って守って下さい。	③	本市としましては、現時点では水道事業の運営を民間に委ねることは考えてはおらず、市が責任をもって運営をしていきたいと考えております。